

地域人材ネット

地場産品を活用した「食」と「農」による地域活性化

竹本 慶三 (たけもと けいぞう)

させば四ヶ町商店街協同組合 理事長



○登録者情報

所在地

長崎県佐世保市

略歴

生まれ 長崎県佐世保市出身。明治学院大学経済学部卒業後、6年間の修行を経て、家業(ハンドバック・ 鞄小売業)を継ぐべく(有)タケモトに入社。その後1995年から代表取締役に就任。本業のかたわら、商店街の組織化、近代化に身を投じ2003年にさせば四ヶ町商店街協同組合 理事長に、併せて佐世保市商店街連合会 会長、長崎県商店街連合会副会長に就任。 2006年 長崎県観光マイスター 2007年コミュニティ放送 FMさせば ハッピーFMを開設 代表取締役就任 2008年~2011年九州地方放送番組審議会委員に 2011年長崎県中小企業団体中央会 副会長に就任。

著書:論文等

中小商工業研究 2010.4 103号「ちょいワル親父」の日本一元気な商店街・まちづくり

○地場産品を活用した「食」と「農」による地域活性化

取組の内容

商店街の活性化に取組み、商店街の賑わいを創出し、20万都市では日本一元気な都市といわれています。

人は"人が集まるところに集まる"を信条にイベントによる賑わいを演出し、成果を収めています。具体的には、きらきらフェスティバル(冬のまちをイルミネーションで装飾し、光輝くまちを演出し、また、期間中、土日を中心に市民参加型のイベントを企画し、賑わいを創出しています。)

特色のあるイベントとしては、アーケード街で5,000人による「きらきらチャリティ大パーティ」、1,500名で第九「歓びの歌」をドイツ語で大合唱する「市民で歌う歓びの歌」等、40日間で20数種のイベントを実施しています。

更に、YOSAKOIさせば祭りを企画し、今では7,000人の踊り子が全国から(韓国など外国からも)集まる 大イベントに発展しています。

実績

きらきらフェスティバルは1996年から始まり、2011年には第16回目を迎えました。昨年の期間中の来訪数は45万人(うち、県外7万人 宿泊2万人)。

YOSAKOIさせぼ祭りは1998年、わずか6チームから始まり、昨年は第14回目を迎え、全国から166チームが集まりました。(期間中の来訪者は3日間で24万人)両イベントとも発足から現在まで強力なリーダーシップを発揮し事業をリードしました。(YOSAKOIは3年前から会長を退き、現在は顧問をしております。)

工夫した点や苦労した点

資金集め・人材集め

お金がないから止めるとは言わない、企業応援団、市民応援団に支援してもらうシステムを構築。

ひとことPR

できないとは言わない。やれる方向を考えだす。会議やスタッフは来るものは拒まず、ノウハウを持ったものをどしどし活用する。朝会議、出勤前、ホテルのバイキング(1000円)で朝食をとりながら会議する。朝会議のメリットは出席率が高いこと。早朝なので何かと重なることもあまりない。

〇参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1	地域経営改革	0	7	まちなか再生	
	2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援	
	3	少子化対策		9	安心・安全なまちづくり	
	4	企業立地促進		10	環境保全	
	5	定住促進		11	その他()	
0	6	観光振興・交流				

関連ホームページ

させぼ四ヶ町商店街協同組合	http://www.yonkacho.com		
ハ`ック`ショップ タケモト	http://takemoto-bag.com		

連絡先

メールアドレス	bag.takemoto.k3〔アットマーク〕 theia.ocn.ne.jp	事業所電話	0956-22-8569

戻る